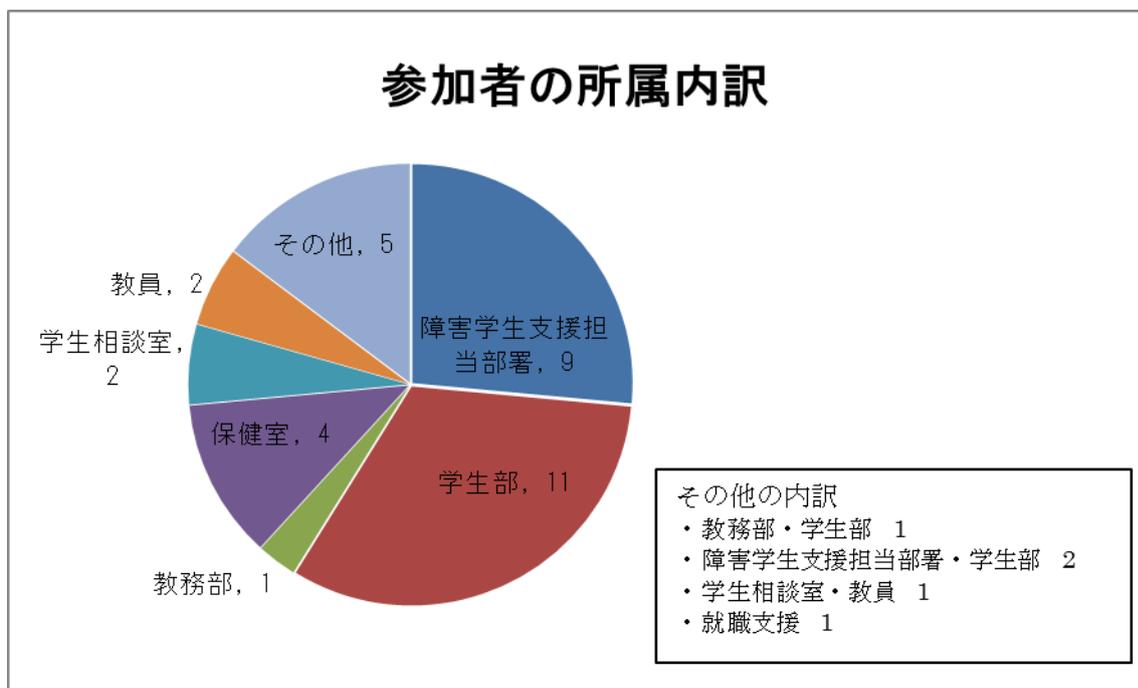


## 第 10 回 関西障害学生支援担当者懇談会 アンケートまとめ

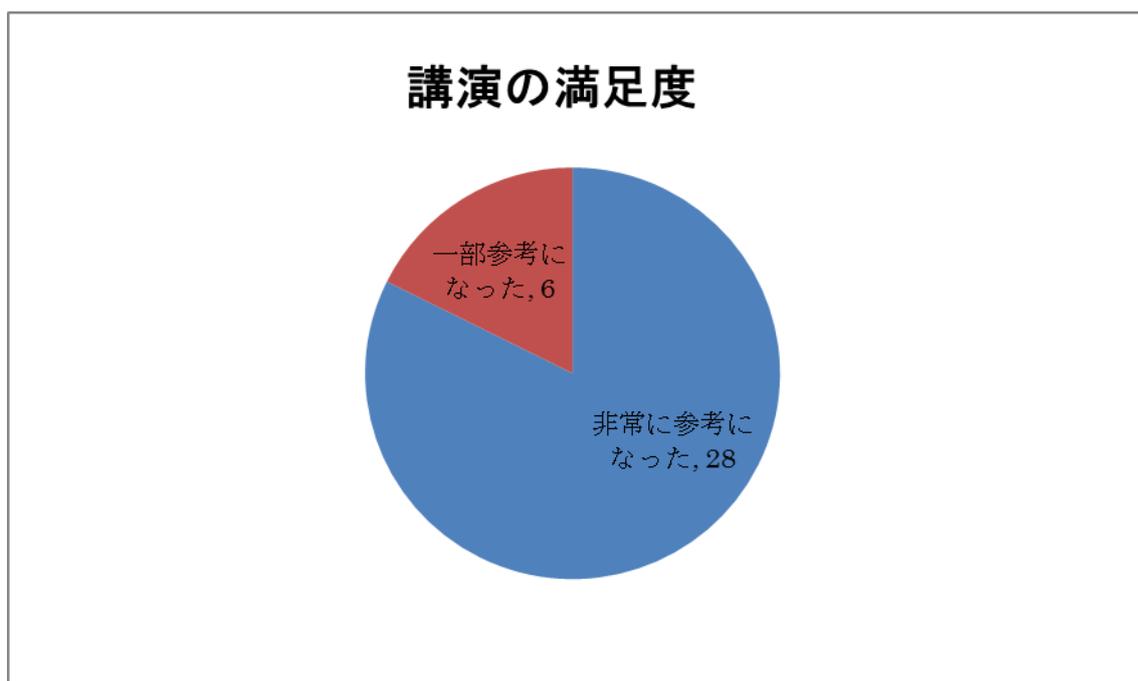
有効回答数：34（参加者数 50 名）

### 1. 参加者の所属内訳



### 2. 講演について

#### (1) 講演の満足度

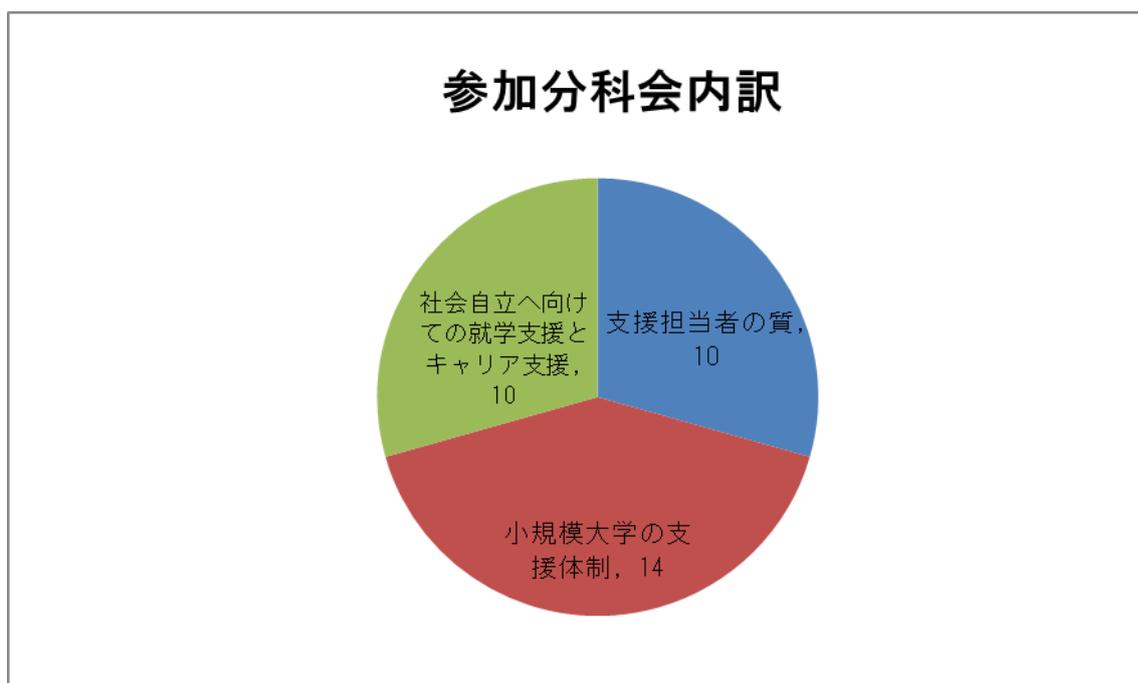


## (2) 講演で取りあげて欲しいテーマ

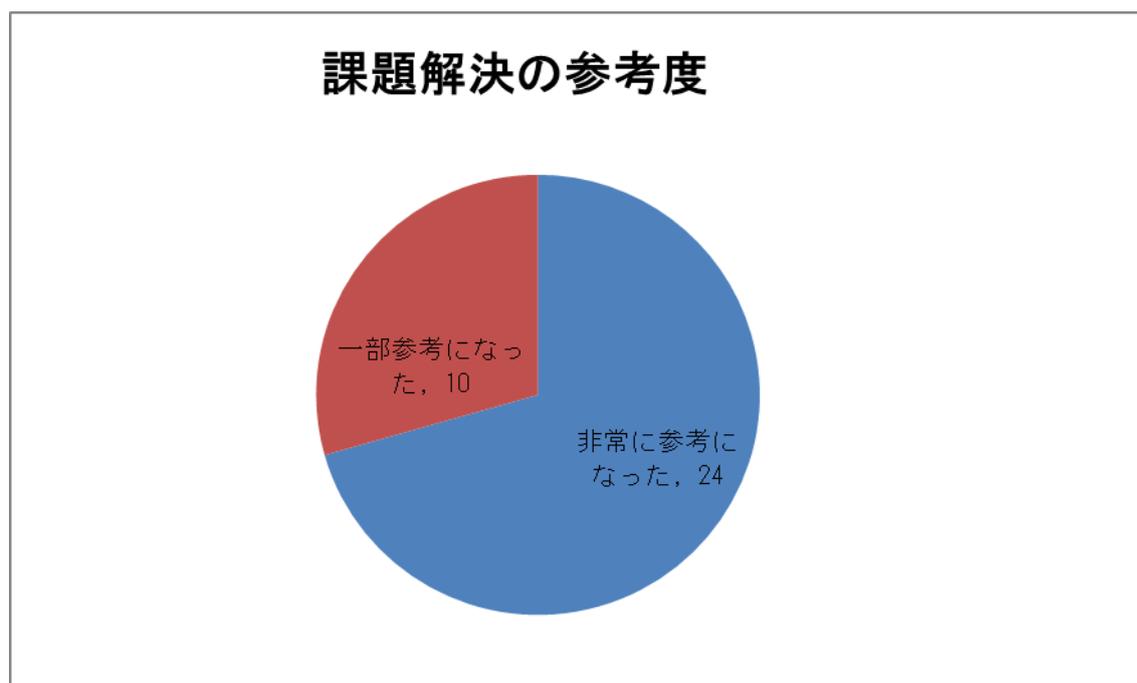
- ・合理的配慮の実態・実例
- ・インターカーの役割、注意すべきこと等
- ・メンタルケア
- ・障がいのある学生とその他の学生の仲
- ・保護者との連携について
- ・実習・実験への参加（不参加）指導
- ・要求のあった支援に対して、できなかった例の交流事例研究 or 講演
- ・他大学の取組みなどの具体的な事例
- ・学生への対応〔グレイゾーン・申請のない学生への対応（声掛けの仕方なども含む）〕
- ・経験が同じレベル程度の担当者分科会（特に個別テーマ設定せず）
- ・薬剤師等資格への開かれた道

## 3. 分科会について

### (1) 参加分科会内訳



## (2) 課題解決の参考度



### 4. その他（感想、要望等）

（要望）

- ・ 殿岡さんの講演があるとよいです。
- ・ 視覚障がい者用のアンケートもあると良いです。
- ・ 他大学の現状をもっと多く聞きたかった。司会者の話が多かった。
- ・ 分科会内にご自身も障害がおありの方がメンバーにおられたおかげで、当事者としての大変貴重なご発言を頂き感謝します。KSSKでもこの方からのご講演をいただけたらと思います。
- ・ 支援担当者として何が必要であるのか、もう少し初歩的な部分での話を聞ければ、と感じた。
- ・ 会場について、アクセスしやすいところがありがたいです。すいません・・・。
- ・ アットホームな情報交換会が希望です。

（感想）

- ・ ようやく大学として、支援体制への動きが出てきましたので、他大学さんとのネットワークを活用させていただきたいと思います。ありがとうございます。
- ・ 理念と現実的な支援との両方を意識して日々勉強していきたいとあらためて感じました。本日はどうもありがとうございました。
- ・ 初めての参加でしたが、大学毎の体制の違いによってかかえる課題に違いがあることがよくわかりました。
- ・ 他大学で学生サポーターを多数養成されており、本学も必要なときに参考にさせていただきます。

- ・就職活動をする場合、障がいを持った就活生の経験談が一番参考になったとの意見から、その様な取組みを行いたいと思った。(条件を整えば、2、3の大学で、合同で行う等も考えられる。)
- ・感じていなかった課題についても視野を広げることができました。ありがとうございました。
- ・分科会の時間が足りないくらい盛んに話が出た。本音をうかがうことができてよかった。
- ・他大学の取組みを聞き、今まで「出来ていた！」と思っていましたが、まだまだでした。
- ・いろんな面からの考えを聴き、少し視野が広がった気がします。たくさんの方とお話ができ、とても勉強になりました。
- ・みんないい人ばかりでした。生き馬の目を射抜くような「競争」に生きている人はいない。恥ずかしいです。
- ・今後も参加したい。(2名)
- ・分科会で、殿岡さんが来てくださって話を聞けたことが良かったです。
- ・情報交換ができありがとうございました。

以上